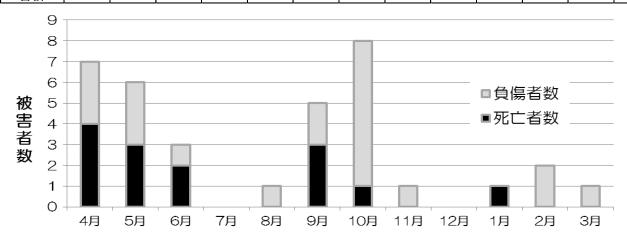
ヒグマによる人身被害の発生状況

1 月別被害者数(H1~29年3月末の合計)

ヒグマによる人身被害は、特に春と秋に多く発生しています。これは、春は山菜採り、秋はキノコ採りなど、人間が山野に出かける機会が多い季節であることに加え、ヒグマも春は冬眠明けのために秋は冬眠を控えて、ともに餌を求めてより活発に活動するため、人間とヒグマが遭遇する確率が高まることが原因と考えられています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
死亡者数	4	3	2	0	0	3	1	0	0	1	0	0	14
負傷者数	3	3	1	0	1	2	7	1	0	0	2	1	21
合計	7	6	3	0	1	5	8	1	0	1	2	1	35

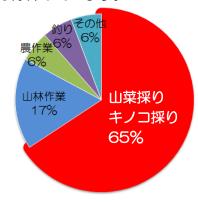


2 人身被害発生時の被害者の活動(H1~29年3月末現在の合計)

ヒグマによる人身被害発生時の被害者の活動をみると、山菜採り及びキノコ採りが約3人に2人の割合と最も多く、山菜採りやキノコ採りは特に被害に遭いやすい野外活動といえます。

なお、人身被害で最も多いのは、ヒグマの捕獲に従事しているときに逆襲されるなどで狩猟者が 被害に遭うものですが、特殊な事例のためそれらについてここでは除外しています。

被害者の活動	被害者数				
	拟古白绒	うち死亡	うち負傷		
山菜・キノコ採り	23	10	13		
山林作業	6	1	5		
農作業	2	1	1		
釣り	2	2	0		
その他	2	0	2		
合計	35	14	21		



3 過去10年間 (H17~) の春 (4~5月) に発生した人身事故の概要 (狩猟や駆除の際の事故を除く)

H29	4月	山菜採り	釧路管内標茶町	54歳男性	負傷
H26	4月	山菜採り	檜山管内せたな町	45歳女性	負傷
H25	4月	山菜採り	日高管内新ひだか町	53歳男性	負傷
LIOE	4月	山菜採り	檜山管内せたな町	52歳女性	死亡
H23	4月	山菜採り	檜山管内上ノ国町	63歳男性	死亡
H22	5月	山菜採り	胆振管内むかわ町	73歳男性	死亡
H20	4月	山菜採り	渡島管内北斗市	50歳男性	死亡
年度	発生月	被害者の活動	発生地	被害者	死傷

環境生活部環境局生物多様性保全課動物管理グループ 主幹(特定動物)大和田 収 直通(011)204-5205 (内線)24-384